

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成29年8月17日 (2017.8.17)

【公開番号】特開2016-62518(P2016-62518A)
 【公開日】平成28年4月25日 (2016.4.25)
 【年通号数】公開・登録公報2016-025
 【出願番号】特願2014-192094(P2014-192094)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/06 (2012.01)

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 6 Q 10/10 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 10/06 1 1 0

G 0 6 F 3/048 6 5 4 A

G 0 6 Q 10/10 1 2 0 G

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月6日 (2017.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するために、本発明に係る情報処理装置は、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能な情報処理装置であって、複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段を備えたことを特徴とする。

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

また、本発明に係る他の態様の情報処理装置は、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能な情報処理装置であって、複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とす

るのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段を備えたことを特徴とする。

また、本発明に係る他の態様の情報処理装置は、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能な情報処理装置であって、複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段を備えたことを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

また、本発明に係るプログラムは、コンピュータを、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能に機能させるプログラムであって、コンピュータを、複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段として機能させることを特徴とする。

また、本発明に係る他の態様のプログラムは、コンピュータを、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能に機能させるプログラムであって、コンピュータを、複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段として機能させることを特徴とする。

また、本発明に係る他の態様のプログラムは、コンピュータを、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能に、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能に機能させるプログラムであって、コンピュータを、複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段として機能させることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能な情報処理装置であって、

複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能な情報処理装置であって、

複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 3】

情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能な、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能な情報処理装置であって、

複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 4】

所定の付与対象又は所定の情報項目を指定させるための第 1 の指定手段を備え、

前記各処理は前記第 1 の指定手段により指定された付与対象又は情報項目が前記情報の登録又は更新の受け付け対象から省かれるように前記情報の登録又は更新の受け付け対象を切り替えることを特徴とする請求項 1～3 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記複数の情報項目のうちのいずれかの情報項目からなる所定のグループを指定させるための第 2 の指定手段を備え、

前記各処理は前記第 2 の指定手段により指定されたグループにおける情報項目が前記情報の登録又は更新の受け付け対象から省かれるように前記情報の登録又は更新の受け付け対象を切り替えることを特徴とする請求項 1～4 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

コンピュータを、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能に、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能に機能させるプログラムであって、

コンピュータを、

複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 7】

コンピュータを、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能に、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能に機能させるプログラムであって、

コンピュータを、

複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、を選択させるため

の選択手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 8】

コンピュータを、情報の付与対象毎に複数の情報項目が割り当てられているとともに前記複数の情報項目のそれぞれに対応させて情報が登録されているデータベースを生成可能に、又は、前記データベースにおける前記情報を更新可能に機能させるプログラムであって、

コンピュータを、

複数の前記付与対象に対して前記複数の情報項目のそれぞれについて前記情報の登録又は更新を受け付ける際に、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記付与対象の切り替えが、前記複数の情報項目のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される付与対象毎入力処理とするのか、又は、前記複数の情報項目のうち所定のグループに分類されている情報項目のそれぞれが他のグループに分類されている情報項目のそれぞれを省くようにして前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行されるグループ毎入力処理とするのか、又は、前記情報の登録又は更新の受け付け対象とされる前記情報項目の切り替えが、前記複数の付与対象のそれぞれが前記情報の登録又は更新のための受け付け対象として切り替えられた後に実行される項目毎入力処理とするのか、を選択させるための選択手段として機能させることを特徴とするプログラム。